

ひろしま ひろしま
広島市 田中嗣三資料 仮目録

(請求記号 200526)

平成21年(2009)7月

広島県立文書館

凡 例

- 1 本目録には，広島市 田中嗣三資料を掲載した。
- 2 目録の各項目は以下のとおり。

請求番号 本文書群の群番号(200526)と，この項目の記号
を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 9/1 200526/9/1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り，ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容等で補記すべきものがあれば()で補った。

年 代 資料表題に記された作成年月日を使った。

作 成 資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。
- 3 文書の排列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため，本文書群の概要を冒頭に付した。

【文書群概要】

ひろしま
広島市

た なかつぐぞう
田中嗣三資料 (請求記号 200526)

戦後の広島市で写真集『LIVING HIROSHIMA (生きている広島)』等の発行に関わった田中嗣三の資料・写真類

出 所 田中嗣三

出所地名 広島市

分量 441点(2冊,1袋,17括,2綴,415点,2通,2枚)
/ データ件数 82

収蔵までの経緯 昭和54年(1979)10月に、田中嗣三(1902~1994)から広島県立図書館に寄贈され、平成18年(2006)2月10日、広島県立文書館に移管。

年 代 昭和21年(1946)~29年(1954)

歴 史 田中嗣三は、明治35年(1902)9月24日、長崎県佐世保市生まれ。父は佐世保市内で軍服製造に従事。嗣三が小学生のとき呉へ転居し、岩方小学校に転入。卒業後、県立呉第一中学に進学し、卒業後大阪へ出た。

昭和11年(1936)頃までに広島市下流川町に転居し、大洲の三戸油屋(ガソリン販売)に勤務し、のち興和石油(今の半兵衛庭園あたりに立地)に勤務した。

昭和17~18年(1942~43)の間、広島市堀川町にあった書籍組合に勤務し、専務理事を勤めた。昭和20年(1945)4月頃に、同市佐東町緑井へ疎開。原爆投下時は緑井の農家にいて助かった。書籍組合事務所は跡形もなく壊れ、50人いた従業員のうち生き残ったのは僅か3人だった。戦後、祇園へ転居したが、ここに共同通信の人たちも疎開しており、時事通信や官報の発送作業を行っていた。この頃、下流川町の自宅跡に建てたバラックで時事通信や共同通信の人たちと一緒にになり、翌年春、ここを瀬戸内海文庫株式会社の社屋とした。

昭和23年(1948)6月、総合雑誌『ひろしま』を創刊。翌24年には『生きている広島』を出版した(5月10日初版発行)。しかし、インフレや『生きている広島』の膨大な出版経費等のため会社の存続が困難となり、社屋を研屋町に移転した。昭和25年(1950)5月、『回顧五年原爆ヒロシマの記録』の出版を最後に、瀬戸内海文庫は解散した。

昭和26年(1951)頃、嗣三の家族は祇園から東観音町の県営アパートへ転居。嗣三は山陽紙業へ勤務。その後東京へ行き、日商岩井の子会社である(株)ニスタを創業した。

昭和54年(1979)2月、退職して広島へ帰郷。晩年は公民館活動などに従事し、東観音町の県営アパートでも世話役として信頼された。雑誌『ひろしま』や『生きている広島』などの関係資料一式を広島県立図書館へ寄贈。

平成6年(1994)7月2日死去。

内 容 広島県庁内広島県観光協会に所属していた田中嗣三が発行責任者として関わった写真集『LIVING HIROSHIMA (生きている広島)』の英文原稿・写真原稿・関係写真、及び同氏が発行者である『回顧五年原爆ヒロシマの記録』(昭和25年5月5日初版発行)掲載の原爆以来五年の新聞記事の原稿、レイアウト原稿など。他に、総合雑誌『ひろしま』の第2号(未刊)に掲載予定であった原爆詩人峠三吉司会の文化人座談会筆記録なども含まれている。

関連資料 広島県立図書館が、田中嗣三から寄贈された資料の一部(木村伊兵衛・大木実・菊地俊吉が『LIVING HIROSHIMA』のために撮影した写真(ベタ焼き)を収録した写真帳、その他図書類)を所蔵している(本文書群番外資料「田中嗣三氏寄贈資料一覧表」)。また、広島市立中央図書館が瀬戸内海文庫関係の資料を所蔵している(松尾雅嗣・池田正彦編『峠三吉資料目録』、2004年10月、広島大学平和科学研究センター)。

参考文献 「田中嗣三資料 ヒロシマを伝える、忘れられたグラフ誌関係資料」(『広島県立文書館だより』第30号、平成19年8月、広島県立文書館)、『戦後広島のドキュメンタリーグラフ 田中嗣三と『生きている広島』』(平成18年7月、広島県立文書館・広島県立図書館ジョイント展示資料)、『母と子でみる原爆を撮った男たち「反核・写真運動」編』(1987年、草の根出版会)

以下、関連新聞記事

「原子都と観光瀬戸内海 グラフ広島の撮影進む」(昭和22年9月8日、中国新聞)、「グラフ“ひろしま”製作」(昭和22年9月21日、夕刊ひろしま)、「完成す海外版リビング・ヒロシマ」(昭和24年5月18日、中国新聞)、「ヒロシマの復活“リビング・ヒロシマ”から(畑耕一)」(昭和24年5月22日、夕刊ひろしま)、「次代に託す平和の願 貴重な被爆資料、図書館に贈る」(昭和54年10月15日、中国新聞夕刊)、「眠っていた幻の筆記録 峠三吉司会の雑誌座談会」(昭和55年8月5日、中国新聞)

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」田中嗣三資料に含まれる写真資料については、「田中嗣三資料 写真資料一覧」を作成。

(2009.4.21記述/西向宏介)

番号	表題	年代	作成	形態 / 数量
1	「生きているヒロシマ」遂に完成!		広島県観光協会	刊 / 1枚
2	LIVING HIROSHIMA(製本前の状態)	昭和24.	広島県観光協会	括(刊)/ 1括
3	LIVING HIROSHIMA(製本前の状態)	昭和24.	広島県観光協会	括(刊)/ 1括
4	生きているヒロシマ 写真原稿	昭和24.	広島県観光協会	袋 / 1袋
5/1	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 5/1~13は, もと紙で包む。 【裏面書込】 P62(ハ446)・P38(ハ611)・P17(A553, 段原町の倒壊した日本家屋)・P57(ハ594)・P63(199)・府中町景観・P44(ハ455)・P45(ハ469)・P94(1450)・P94(1493)・P73(ハ700)・P44(ハ460)・ヒロシマ・P95・P19(A472, 爆心東200mより福屋を)・P44(ハ480)・P45(ハ471)・P17(A657, ビール製造会社の窓)・道後山・P44(ハ462)・P17(649, 尾長町の半壊の民家)・平田屋町の時計			写真 / 42点
5/2	写真(よろい, かぶと)			写真 / 19点
5/3	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 尾道港・たそがれの宮島・辨天島の夕照・P41(ハ511)・のど自慢も出るロマンス列車湯田行・アメリカ映画三周年祭ニューファッションショー・作木常清滝・神野瀬峡・三段峡・西城川・比婆山・湯来温泉・昭和11年5月29日和歌山県箕島町水田栽培ノ状況・尾道千光寺公園・御調郡向島西村津部田〔昭和天皇〕・比婆郡東城町城山城址附近の展望・三次・母子学校・盆踊大会・広島日展(福屋)・豆バンド宇品小学校			写真 / 50点
5/4	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 厳島行在所〔昭和天皇〕・神辺小学校〔昭和天皇〕・福山市母子寮〔昭和天皇〕・草津水産試験場〔昭和天皇〕・尾道棧橋・尾道共同住宅〔昭和天皇〕・袋町校〔昭和天皇〕・海の記念日ショー・母の日文化会館にて・ハナナ宇品港に上陸・上陸の報我が子を待つ母・ボーイスカウト夜営文化会館前・ヒロシマ踊り春の踊り文化会館・海の記念日・金剛流能文化会館・筆影山より瀬戸内海展望・学力テスト・日展・子供大会楽々園・三段峡・比婆郡東城町城山城下のさくら			写真 / 50点
5/5	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 厳島御散策〔昭和天皇〕・呉奉迎場〔昭和天皇〕・P34(ハ656)・郡山城跡・夜の爆心地附近・安芸郡倉橋島村国立公園火の山より南方の眺望			写真 / 13点
5/6	写真(「毎日・写真ニュース」を撮ったもの) 【裏面書込】 天皇御一家体育大会へ・天皇、皇太子サッカー戦に行幸啓・お文庫の陛下・ご内苑の両陛下・憲法式典場の天皇陛下・日曜日の天皇御一家・ご内苑鶏舎の皇后さま・ルムバを踊る長谷川・入江・楽屋の歌姫・実用向なヘリコプター・おしどりバス初登場・客席にとびこんだエロ・温水プールで水泳の練習・映画になる新聞編集局・こんな散歩服はいかが・復活した長良のウカイ・スピード!!スリル!!・棋界の王座は揺ぐ・シルク娘の勢ぞろい・四ツのヴァイオリニスト・投球の秘訣・戦災児の天国「大本営」・踊る曲線美・テムブル嬢と喜びの小スター・79時間			写真 / 37点
5/7	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 比婆郡東城町城山城址附近の景色・幟町小学校工作展(於同校)・下層生活者・放送局巡回ラヂオ修理班・広島市集団住宅・街頭録音・復興直後・復興資金獲得学生演劇(高等工業21年4~12月)・原爆の広島・福屋・P33(ハ96)・因島(造船の)			写真 / 25点
5/8	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 P60(ハ7)・P44(A731)・P44(A729)・P45(A738)・P45(A739)・P44(A733)・P42A712・P101(ハ1000)・P43(A555)・P42(A647)・P30(ハ612)・P43(ハ737)・P42(ハ722)・P91(1684)・P35(ハ669)・P90(1660)・P90(1647)・P90(1677)・P91(1717)・P50(794)・P42(A474)・P35(ハ659)・P43(ハ759)・P81(キム523)・P60(135)・P43(ハ801)			写真 / 41点
5/9	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 P119(6イ250)・P41(ハ726)・P96(大80)・P97(1802)・P40(ハ127)・P97(1812)・P96(大79)・P40(キム15)・P94(大87)・P96(1835)・P91(1658)・P84(キム103)・P50(キム60)・P119(ハ376)・P39(ハ515)・P109(ニ755)・P54(ハ558)・P111(ニ598)・P116(6イ223)・P63(ハ817)・P109(ニ775)・P84(キム122)・P108(97)・P75(ハ749)・P37(ハ524)			写真 / 50点
5/10	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 P26(A591)・P32(ハ678)・P75(ハ753)・P80(キム213)・P98(542)・P115(6イ235)・P35(キム11)・P13(複)・P72(キム12)・P92(1602)・P71(複写)・P126(大20)・P103(ニ25)・P36(ハ140)・P31(ハ170)・P120(ニ685)・P107(ニ634)・P100(ニ118)・P48-49(314)・P77(ハ265)・P30(ハ162)			写真 / 21点

番号	表 題	年 代	作 成	形態 / 数量
5/11	写真(「リビングヒロシマ」に使用したもの, ほか) 【裏面書込】 P51 (ハ552)・P76 (ハ742)・広島市・広島市・P9 (複写)・写真帳・P93 (ハ941)・P86 (キム284)・昭和21年4月広島市基町住宅営団街の全景・「夢の跡」昭和21年8月21日(大川利根雄)・「平和の祈り」昭和22年9月17日尾道市浄土寺山(大原秀屯)・野呂山・爆心地より南を望む, 一面の荒野に焼残りの樹や煙突が立っている・「秋の夕雲」(タテダ写真館)			写真 / 17点
5/12	写真, ネガ			写真 / 6点
5/13	〔原爆ドームと南側の広島市街〕			青焼きコピー / 1点
6	賀茂郡民献納 愛国 第二〇六五 (賀茂) 戦闘機		陸軍省	写真 / 1括 (2点)
7	英文校正原稿 初校・再校・三校(グラフ広島, Living Hiroshima)			括 / 1括
8	〔「回顧五年原爆ヒロシマの記録」原稿一括〕			括(原稿用紙) / 1括
9	写真 重ねてひとつに丸める			写真 / 1括 (41点)
9/1	○写真(舟遊び) 【裏面書込】 尾道市外向島	昭和22.8.15	尾道市久保町大原秀屯	写真 / (1点)
9/2	○写真(帝釈峡)	昭和21.8.20	比婆郡本田村字春田宮脇金次	写真 / (1点)
9/3	○写真(夏来りなば)	昭和21.8.	佐伯郡大竹町大川利根雄	写真 / (1点)
9/4	○写真(復興の秋) 【裏面書込】 福山市内ニテ	9月下旬	豊田郡沼田東村松崎武三	写真 / (1点)
9/5	○写真(夏の横島)	昭和22.8.21	豊田郡木江町高橋恒男	写真 / (1点)
9/6	○写真(初冬の朝) 【裏面書込】 豊田郡沼田川附近ニテ 12月下旬午前7時	12月初旬	豊田郡沼田東村松崎武三	写真 / (1点)
9/7	○写真(ポートレート「其ノ一」) 【裏面書込】 自宅	昭和22.7.15	山県郡戸河内町木村龍雪	写真 / (1点)
9/8	○写真(ポートレート「其ノ二」) 【裏面書込】 自宅	昭和22.7.15	山県郡戸河内町木村龍雪	写真 / (1点)
9/9	○写真(春の尾道) 【裏面書込】 千光寺山より見下す 昭和21年4月7日午前3時半	昭和21.4.7	芦品郡府中町川田神奈輪真	写真 / (1点)
9/10	○写真(子供) 【裏面書込】 広島郊外 昭和22年4月3日午前9時晴	昭和22.4.3	山県郡戸河内町木村龍雪	写真 / (1点)
9/11	○写真(清き流れ) 【裏面書込】 河内町沼田川にて午前4時		豊田郡河内町字中河内栄町 豎田弘行	写真 / (1点)
9/12	○写真(楽々園)			写真 / (1点)
9/13	○写真〔テニス〕			写真 / (1点)
9/14	○写真(数々の夢を乗せてローマンズ列車は走る, 湯田行)			写真 / (1点)
9/15	○写真 【裏面書込】 P43 (ハ717)			写真 / (1点)
9/16	○写真 【裏面書込】 P87 (キム310)			写真 / (1点)
9/17	○写真(稔りの豊田) 【裏面書込】 豊田郡沼田東村ニテ 昭和21年10月中旬午前6時半晴	昭和21.10.	豊田郡沼田東村松崎武三	写真 / (1点)
9/18	○写真(予防注射) 【裏面書込】 富山県西砺波郡福光町 昭和21年4月25日午後1時	昭和21.4.25	尾道市久保町大原秀屯	写真 / (1点)
9/19	○写真(咲きほこる花) 【裏面書込】 広島郊外 昭和22年6月20日午前10時晴	昭和22.6.20	山県郡戸河内町木村龍雪	写真 / (1点)
9/20	○写真(鞆の浦) 【裏面書込】 昭和22年9月10日午前10時	昭和22.9.10	鞆の浦志濃原邦春	写真 / (1点)

番号	表 題	年 代	作 成	形態 / 数量
9/21	○写真 (阿武岬)	4月中旬	呉市上内神町中田章司	写真 / (1点)
9/22	○写真 【裏面書込】 P86 (キム288)			写真 / (1点)
9/23	○写真 (福山市山陽染工株式会社)			写真 / (1点)
9/24	○写真 [宮島] 【裏面書込】 P78-9 (キム150)			写真 / (1点)
9/25	○写真 [平和丸] 【裏面書込】 P118 (6イ150)			写真 / (1点)
9/26	○写真 【裏面書込】 P75 (ハ741)			写真 / (1点)
9/27	○写真 【裏面書込】 P88 (キム293)			写真 / (1点)
9/28	○写真 【裏面書込】 P91 (1763)			写真 / (1点)
9/29	○写真 【裏面書込】 P41 (ハ129)			写真 / (1点)
9/30	○写真 【裏面書込】 P74 (6イ171)			写真 / (1点)
9/31	○写真 (無題) 【裏面書込】 広島郊外	昭和22.8.25	山県郡戸河内町木村龍雪	写真 / (1点)
9/32	○写真 (私の人形) 【裏面書込】 尾道市内	昭和22.3.10	尾道市久保町大原秀屯	写真 / (1点)
9/33	○写真 (メリーちゃん) 【裏面書込】 尾道市内	昭和22.3.10	尾道市久保町大原秀屯	写真 / (1点)
9/34	○写真 [バレーボール大会]			写真 / (1点)
9/35	○写真 (黄昏) 【裏面書込】 広島県佐木島	9月初旬	尾道市土堂町小西圭三	写真 / (1点)
9/36	○写真 (帝釈峡) 【裏面書込】 昭和21年8月20日午後2時晴	昭和21.8.20	比婆郡本田村字春内宮脇金次	写真 / (1点)
9/37	○写真 [進水式]			写真 / (1点)
9/38	○写真 (内海に見る夕陽) 【裏面書込】 瀬戸内海瀬戸田尾道間船中にて	昭和22.9.15	芦品郡府中町川田神奈輪貢	写真 / (1点)
9/39	○写真 (七塚原牧場) 【裏面書込】 比婆郡七塚原牧場	昭和22.9.26	芦品郡府中町川田神奈輪貢	写真 / (1点)
9/40	○写真 (福山駅) 【裏面書込】 山陽線福山駅	昭和22.9.10	芦品郡府中町川田神奈輪貢	写真 / (1点)
10	「リビングヒロシマ」青焼きコピー			括 / 1括
11	メモ		平野 田中様	紙 / 1通
12	通知 (雑誌名称及所在地・発行人住所氏名等記入返送のこと)	1947.2.6	福岡第三検閲局雑誌部 田中嗣三殿	紙 / 1通
13	「広島県の公園」原稿・「リビングヒロシマ」割付原稿			括 / 1括
14	[表紙題字刷板] (五年回顧原爆ヒロシマの記録)			版木 / 1点
15	[表紙題字刷板] (五年回顧原爆 [] 記録)			版木 / 1点
16	映画 No More Hiroshimas (記録篇) 脚本案		製作責任者 株式会社内外映画社秋元憲	冊子 / 1冊
17	映画「ひろしま」脚本案		製作責任者 株式会社内外映画社秋元憲	綴 / 1綴

番号	表 題	年 代	作 成	形態 / 数量
18	新県政 第19号 貿易観光特集号	昭和23.12.25	編集兼発行者 広島県企画室	冊子 / 1冊
19	〔検閲・出版許可に関する通告・日本出版法〕	昭和21.9.21	福岡第三地区検閲局ジョージ・ソロブスコイ, 米国太平洋陸軍総司令部参謀次長民間検閲部	紙 / 1括(4点)
20	グラフひろしまキャプション			罫紙, 紙 / 1括(2綴, 1点)
21	〔聯合軍郵便封筒〕	. 2 . 7	福岡市米陸軍第三地区民間検閲局刊行課 田中嗣三殿	封筒, 紙 / 1括(3点)
22	生きているヒロシマ(原稿)		Kenzo Nakajima	罫紙 / 1括
23	生きているヒロシマ(原稿)		中島健蔵	原稿用紙 / 1括
24	「一人一話会」(メモ)			原稿用紙 / 1括(5枚)
25	一人一話会 御案内			原稿用紙 / 1括(3枚)
26	〔原爆ヒロシマの記録寄贈に対する礼状〕	昭和29.1.9	高松棟臣 田中嗣三様	複写 / 1綴
27	広島の顔 出席者			罫紙 / 1枚
28	『広島の顔』企画草案		主催 瀬戸内海文化評論社	原稿用紙 / 1括(1枚, 1綴)
29	〔広島の顔案内状草案〕	(昭和23.)		原稿用紙 / 1括(3枚)
30	「広島の顔」座談会筆記	昭和23.3.28		原稿用紙 / 1括
番外	田中嗣三氏寄贈資料一覧表		広島県立図書館	ファイル(タイプ印刷) / 1冊